

2021年5月7日

天馬の株主の皆様各位
報道関係各位

天馬のガバナンス向上を考える株主の会

天馬株式会社に対する株主提案権の行使について

「天馬のガバナンス向上を考える株主の会」（以下「当会」といいます。）を構成する株式会社ツカサ・エンタープライズ（以下「当社」といいます。）は、天馬株式会社（東証1部：証券コード 7958、以下「天馬」といいます。）の普通株式の8%超を保有しております。

当社は、天馬の現経営陣が株主の意思を無視して天馬の経営を行い、天馬のガバナンスが全く機能していないといわざるを得ないことから、天馬のガバナンスを正常化させるため、2021年6月開催予定の天馬の定時株主総会において社外取締役の選任を求める株主提案（以下「本提案」といいます。）を行いました。

本提案は、天馬のガバナンスを正常化させることを目的としたものであり、本提案が株主総会で承認可決されることによって天馬のコーポレート・ガバナンス体制が改善され、もって天馬の持続的な企業価値向上に資するものと確信しております。

当社が行った本提案については、その全文をそのまま別添資料としておりますので、詳細は別添資料をご参照ください。

以上

お問い合わせ窓口

「天馬のガバナンス向上を考える株主の会」事務局

報道機関窓口：電話 03-6721-5099

（報道対応に係る業務受託者：パスファインド株式会社）

ホームページ：<http://tsukasanews.com>

注：本書は、本総会における会社提案議案及び株主提案議案のいずれについても、当会を構成する者又は第三者に議決権の行使を代理させることを勧誘するものではありません。